

【第1号議案】

令和3年度事業計画（案）

1 協議会の開催

事業の実施について協議（年5回程度を予定）

2 事業の実施

事業	内容
市街地循環バス （あやめバス） H18.11～運行開始	（1）市街地を循環するバスの運行〔継続〕
	（2）動態調査の実施〔継続〕 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（3）利用実態調査の実施〔継続〕 利用実態を把握するための乗降調査を実施（1月）
	（4）運行見直しの検討〔継続〕 動態調査の結果や鉄道ダイヤ改正による接続状況等への影響等を踏まえ、運行内容の見直しや改善を検討
川東コミュニティバス H26.4～運行開始	（1）川東地区と市街地を結ぶコミュニティバスの運行〔継続〕
	（2）動態調査の実施〔継続〕 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（3）運行見直しの検討〔継続〕 地域検討組織（川東コミュニティバス検討部会）と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
松浦地区デマンド乗合タクシー R3.4～本格運行	○松浦地区デマンド乗合タクシーの本格運行〔新規〕 松浦地区と市街地を結ぶデマンド（予約型）乗合タクシーの本格運行
バス運行状況システム（バスどこ？）	（1）市街地循環路線バスの位置情報発信〔継続〕 市ホームページのほか、専用端末（イオンモール新発田）、市公共施設内のデジタルサイネージ（新発田駅前複合施設（イクネスしばた）、市役所本庁舎（ヨリネスしばた））でバス位置情報を表示
	（2）【重点取組】対象地域の拡大〔新規〕 川東地区、菅谷・加治地区、松浦地区を運行するバスに位置情報システムを導入し、公共交通の利用しやすい環境を整備
【新規】キャッシュレス化の導入	○【重点取組】キャッシュレス決済の導入〔新規〕 バス運行状況システムと連携したシステムを導入。合わせて支払い方法の統一を検討し、利便性の向上を図る

<p>【新規】豊浦地区公共交通の見直し</p>	<p>○【重点取組】豊浦地区における公共交通の見直し〔新規〕 地域検討組織（豊浦地域公共交通検討委員会）と連携し、現行「乗廻・月岡線」の運行内容を見直し、松浦地区を基本モデルとした運行手法の導入を協議</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策</p>	<p>（１）新型コロナウイルス感染症の感染防止対策〔継続〕 車内感染防止を図り、手指消毒液の設置、運転手用マスクの配布及び飛沫防止対策等の実施</p> <p>（２）コロナ禍におけるバス利用の安心・安全性のPR〔継続〕 バス車内の乗降時換気や都度消毒に努め、バス車内に手指消毒用のアルコール消毒液の設置等を行い、感染防止対策中であることを時刻表等に記載し、安心・安全性をPR</p>
<p>利用促進</p>	<p>○高齢者に向けた取組 （１）地域の取組との連携〔継続〕 地域や老人クラブ等が主催する各種教室等において、バスの乗り方等をわかりやすく説明する等の啓発活動を実施</p> <p>○高校生に向けた取組 （２）高校生向けパンフレットの作成、配布〔継続〕 通学に利用可能な公共交通を紹介するパンフレットを作成し、市内 6 高等学校の新生へ配布</p> <p>○地域全体に向けた取組 （３）各種イベントや商店街と連携した PR 活動〔継続〕 イベントにおけるパネル展示や車両展示などによる PR 活動の実施</p> <p>（４）コミュニティバスの利用促進〔継続〕 バスの利用をわかりやすく説明するパンフレットの配布や、バス待合所、商業施設等にポスターを掲示するなど沿線住民に向けた取組を検討。</p> <p>（５）情報発信媒体を活用したバス利用のPR〔継続〕 エフエムしばたの「新発田市情報ランド（告知番組）」に出演し、バス利用をPR（年２回）</p> <p>○市内外の利用者に向けた取組 （６）経路探索サイトへのバス時刻等の情報掲載〔継続〕 市内外のバス利用者の利便性向上を図るため、経路探索サイト（株ナビタイムジャパン）にコミュニティバスの情報データを掲載</p>

「新発田市地域公共交通網形成計画」における令和3年度事業計画（案）の取組の位置付け

施策1 地域や利用者の移動ニーズに対応する移動手段の確保	あやめバス				川東コミバス			松浦 デマンド	バスどこ？		キャッシュ レス化	豊浦 見直し	利用促進						取組の方向性 (令和元年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
事業1-1 市内高校へ通学しやすい運行時間や運行ルートの設定				●			●					●	●						<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の移動ニーズに基づき、市内高校への登下校に利用しやすく、効率的な運行内容の見直し検討を進める。 ・家族による送迎から公共交通機関利用へとつなげるため、各高校を通じた働きかけなどを行っていく。
事業1-2 通院や買い物や往復など利用状況に対応した適切な運行							●	●				●							<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の通院や買い物の目的地となる施設への移動は、あやめバスによってアクセスが確保されていることから、あやめバスとの接続を考慮して、コミュニティバス等の運行ダイヤの検討を行う。 ・高齢者の通院や買い物ニーズを十分把握し、各地区の公共交通の見直しを進める。 ・松浦地区デマンド乗合タクシーの実証運行を通じて、他地区へ展開できる運行形態を検討する。
事業1-4 川東コミュニティバスの継続運行					●	●	●						●						<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度以降の運行については、当面の間現状を維持することとし、地域主体の利用促進に取り組みながら毎年度運行の検証を行う。 ・平成26年度からの利用実績を踏まえながら、利用実態に見合った効率的な運行内容について、川東コミュニティバス検討部会とともに検討を行う。
事業1-6 各地区の公共交通の見直し												●							<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進行に対応できるよう、まずは、松浦地区デマンド乗合タクシーの実証運行を通じて、他地区へ展開できる運行形態の検討を進める。 (※菅谷・加治地区、川東地区、東中学校区については、個別の事業に掲載)
事業1-7 コミュニティバス運賃の見直し												●							<ul style="list-style-type: none"> ・既存のコミュニティバス路線を効率的な運行に見直しを図り、利用状況等の推移をみながら、コミュニティバス等を維持していくため、必要に応じて運賃の見直し検討を行う。
事業1-8 高校生や高齢者への運賃割引制度の検討と障がい者割引運賃の実施	●				●			●				●							<ul style="list-style-type: none"> ・バスの運行を将来にわたって維持していくためには、採算性、収支バランスを考慮した運賃設定も重要となっており、【事業1-7 コミュニティバス運賃の見直し】とあわせて、検討を進めていく。
施策2 多様な公共交通の連携による公共交通ネットワークの整備	あやめバス				川東コミバス			松浦 デマンド	バスどこ？		キャッシュ レス化	豊浦 見直し	利用促進						取組の方向性 (令和元年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)
事業2-1 鉄道との接続を考慮したあやめバス、コミュニティバス、路線バスのダイヤ改正				●			●	●				●							<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道のダイヤ改正に応じ、コミュニティバスの運行ダイヤの見直しが必要かどうか検討し、鉄道との乗継ぎが可能となるよう見直しを行う。 ・動態調査などの結果から、各駅における乗継ぎのニーズを把握する。
事業2-2 あやめバスとの接続を考慮したコミュニティバス、路線バスのダイヤ設定							●	●				●							<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの時刻表改正や各地区の公共交通の見直しにおいては、新発田駅において、あやめバスとの乗継ぎが可能なダイヤ設定を検討する。
事業2-3 地域をつなぐコミュニティバスや路線バス同士のダイヤ設定							●	●				●							<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスや路線バスのうち広域的な移動を担う路線、沿線に利用者の多い施設が立地する路線については、その利用者の移動ニーズに応じて、コミュニティバスや路線バス同士の乗継ぎが可能を検討する。
施策3 公共交通を利用しやすい環境整備	あやめバス				川東コミバス			松浦 デマンド	バスどこ？		キャッシュ レス化	豊浦 見直し	利用促進						取組の方向性 (令和元年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)
事業3-3 市内公共施設と連携したデジタルサイネージを活用した情報発信										●	●								<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージの活用を継続する。 ・「バスどこ？」ホームページを活用し、運行情報発信の充実を図る。
事業3-4 「バスどこ？」の対象路線拡大とシステムの再構築											●	●							<ul style="list-style-type: none"> ・現行の取組を継続する。 ・国の「標準的なバス情報フォーマット」活用の方角を検討し、「バスどこ？」の対象路線の拡大について検討する。
事業3-5 バス停案内表示の充実と公共交通ガイドマップの作成													●	●		●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域を対象とする総合的なガイドマップの作成については、各地区の見直しやコミュニティバスの運行内容の変更の時期を踏まえ、市内全域の見直しがある程度進んだ段階で検討する。 ・当面の間は、各地区のコミュニティバス・路線バスとあやめバスの乗継ぎを紹介するなど、各地区に応じた利用ガイドを発行していく。 ・経路探索サイトにコミュニティバスの情報データを掲載し、バス利用者の利便性向上を図る。 	
事業3-6 地域主催の乗り方教室の開催													●					<ul style="list-style-type: none"> 【川東コミュニティバス】 ・老人クラブと連携した取組を進める。 ・過去の乗り方教室参加者を対象にアンケートを実施し、効果を検証するとともに、利用につながっていない場合は、その原因等について把握し、乗り方教室のやり方やバス運行内容等の見直しにつなげていく。 【松浦地区デマンド乗合タクシー】 ・松浦地区公共交通協議会と連携し、あやめバスの乗り方教室も含めた内容で計画、実施する。 	
事業3-7 ICカード導入の検討											●								<ul style="list-style-type: none"> ・他市の導入効果等をみながら、継続して検討を進める。
施策4 地域全体で公共交通を支える基盤づくり	あやめバス				川東コミバス			松浦 デマンド	バスどこ？		キャッシュ レス化	豊浦 見直し	利用促進						取組の方向性 (令和元年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)
事業4-4 地域住民の主体的な組織づくりや活動の支援							●	●				●	●						<ul style="list-style-type: none"> ・検討組織の活動を通じて、これまで以上に地域主体の取組が進められるよう、引き続き活動を支援していく。
事業4-6 各種イベントやホームページ等の活用による利用促進・意識啓発													●	●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等を活用した情報発信においては、時刻表や系統図などの運行内容に加え、運行状況や乗り方に関する記載など、利用しやすい環境につながる情報の充実を図る。 ・各種イベントなどでのPR活動においては、実際の利用につながるような情報提供や、将来の利用を見据えたPRや家族での利用を意識してもらえるような企画内容の工夫を行う。 	
事業4-8 高校・大学と連携した利用促進活動														●		●		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、市内の各高校に協力いただき、新入生向けにバス通学便を紹介するパンフレットの配布や公共交通に係る情報を掲示するコーナーの設置などにより利用促進を図る。 ・高校や大学のインターンシップ受け入れの機会を活用し、学生の視点を取り入れたバスの利用促進策の検討を進める。 	
施策5 アクセス向上による都市拠点の形成強化	あやめバス				川東コミバス			松浦 デマンド	バスどこ？		キャッシュ レス化	豊浦 見直し	利用促進						取組の方向性 (令和元年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)
事業5-1 あやめバスの運行とダイヤ改正やルート変更等による利便性の向上	●			●															<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の公共交通の見直しの進捗をみながら、その見直しと一体的にあやめバスの運行ダイヤやルートの見直し検討を進める。 ・市内各高校への登下校のニーズや市内外出先（商業施設、医療機関等）への外出ニーズを把握するとともに、新発田駅等におけるコミュニティバス・路線バス・鉄道との乗継ぎ状況と運行ダイヤについて検証を行い、見直しの検討を進める。
事業5-2 あやめバス利用者に対する移動ニーズ調査		●	●	●															<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等の通学手段として利用してもらえるよう各地区の公共交通の見直しの状況をみながら、ニーズ把握を行い、運行内容の改善について検討を行う。 ・高齢化の進行や高齢運転者の免許返納支援の取組により高齢者の需要増加が考えられることから、各地区の公共交通の見直しの状況をみながら、市街地内における高齢者の移動ニーズを把握していく。

【第1号議案】

令和3年度 予算（案）

1 歳入

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較 (A-B)	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	0	0	0	
2 補助金	1 補助金	1 補助金	78,812,000	83,791,000	△ 4,979,000	地域公共交通活性化協議会補助金 (市補助金)
3 諸収入	1 雑入	1 雑入	0	0	0	
合 計			78,812,000	83,791,000	△ 4,979,000	

2 歳出

(単位：円)

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較 (A-B)	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	0	0	0	
	2 事務費	1 事務費	5,000	5,000	0	振込手数料
2 事業費	1 事業費	1 事業費	78,807,000	83,786,000	△ 4,979,000	①市街地循環バス運行 24,919,754円 ②川東コミュニティバス運行 46,387,908円 ③松浦地区デマンド乗合タクシー 3,660,000円 ①～③ コロナ対策経費等 1,400,000円 ④あやめバス運行状況システム運用 524,920円 ⑤運行状況システムエリア拡充 (川東地区、菅谷・加治地区、松浦地 区)・ キャッシュレスシステムの導入 1,904,320円 ⑥利用促進 10,098円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計			78,812,000	83,791,000	△ 4,979,000	

市街地循環バス（あやめバス）運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		収入 (現金+広告) ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	国庫補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	施設整備費 ②				
H24	27,790,749円	2,610,321円	4,981,669円	25,419,401円	4,342,000円	21,077,401円
H25	24,684,174円	651,525円	5,016,656円	20,319,043円	9,393,000円	10,926,043円
H26	24,011,799円	79,920円	4,137,562円	19,954,157円	9,105,000円	10,849,157円
H27	24,197,745円	311,040円	4,044,607円	20,464,178円	8,785,000円	11,679,178円
H28	24,152,205円	254,880円	3,901,783円	20,505,302円	7,073,000円	13,432,302円
H29	25,069,605円	21,600円	4,521,353円	20,569,852円	6,179,000円	14,390,852円
H30	24,885,104円	2,220,514円	4,331,180円	22,774,438円	6,325,000円	16,449,438円
R1	25,533,269円	1,611,118円	3,898,298円	23,246,089円	9,944,000円	13,302,089円
R2 (予算)	26,139,843円	2,816,600円	4,062,000円	24,894,443円	0円	24,894,443円
R3 (予算)	26,357,754円	2,096,000円	3,534,000円	24,919,754円	0円	24,919,754円

川東コミュニティバス運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	国庫補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	施設整備費 ②				
H26	47,720,478円	1,219,320円	2,076,670円	46,863,128円	5,059,000円	41,804,128円
H27	49,683,133円	108,000円	2,199,585円	47,591,548円	7,945,000円	39,646,548円
H28	49,559,098円	385,738円	2,264,422円	47,680,414円	6,519,000円	41,161,414円
H29	50,763,875円	437,184円	2,559,156円	48,641,903円	4,765,000円	43,876,903円
H30	51,262,798円	1,419,102円	2,524,740円	50,157,160円	3,611,000円	46,546,160円
R1	51,681,898円	1,338,232円	2,105,453円	50,914,677円	3,192,000円	47,722,677円
R2 (予算)	47,165,018円	1,675,000円	2,004,000円	46,836,018円	0円	46,836,018円
R3 (予算)	47,030,908円	1,644,000円	2,287,000円	46,387,908円	0円	46,387,908円

松浦地区デマンド乗合タクシー運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	県補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	運営等経費 ②				
H30	12,052,000円	1,916,652円	408,050円	13,560,602円	4,000,000円	9,560,602円
R1	7,344,000円	1,950,428円	494,750円	8,799,678円	0円	8,799,678円
R2 (予算)	8,053,100円	1,947,000円	0円	10,000,100円	0円	10,000,100円
R3 (予算)	3,660,000円	0円	0円	3,660,000円	0円	3,660,000円